

## ①個別データシート

種類 製品

英名 polyester and cotton blended yarns

整理番号: JP307004

分類 繊維工業品

和名 ポリエステル・綿混紡糸

・GHG排出量 9.78E+00 kg-CO<sub>2</sub>e/kg

・情報源分類 その他調査データ

・技術記述子 ポリエステル・綿混紡糸の製造

・技術の内容と機能 ポリエステル(65%)／綿(35%)の紡績糸製造を前提とし、混綿、梳綿、精梳綿、粗紡、精紡、ダブル、仕上げ工程を対象としている。代表する紡績会社3社の平均値。  
・情報源 ポリエステル(65%)／綿(35%)を原料として製造。  
(ポリエステル(65%)／綿(35%))～紡績  
主要原材料: ポリエステル(65%)／綿(35%)  
主要産出物: ポリエステル・綿混紡糸

経済産業省製造産業局 繊維課(有限会社産業情報研究センター):“繊維製品(衣料品)のLCA調査報告書 資料編”,14,(2003),p.22,  
②綿・ポリエステル(s)の紡績

## ・データ作成者コメント

経済産業省製造産業局 繊維課(有限会社産業情報研究センター):“繊維製品(衣料品)のLCA調査報告書 資料編”,14,(2003),p.22,  
②綿・ポリエステル(s)の紡績を基に作成

## ・適用範囲

ポリエステル繊維と綿繊維を原料とした、日本を代表する紡績会社3社の平均値に基づいたポリエステル・綿混紡糸の製造である。 ポリエステル繊維65%、綿繊維35%を原料としたポリエステル・綿混紡糸である。

## ・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

## ・配分

共製品はなく配分なし。

## ・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、電力、系統電力(公共電力)由来のCO<sub>2</sub>(化石資源由来)、ポリエステル短繊維(投入原料繊維(E・s))由来のCO<sub>2</sub>(化石資源由来)、その他の板紙(紙管)由来のCO<sub>2</sub>(化石資源由来)、である。

## ②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	水	井戸水		3.91E+01	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	蒸気用	井戸水		3.34E-01	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	公共電力	電力,公共	JP120001	9.58E+00	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・A重油	燃焼・A重油	JP111016	5.10E-02	L	
資源/原材料	中間フロー	入力	紙管	その他の板紙		5.73E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	投入原料繊維(C)	綿花		4.44E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	投入原料繊維(E・s)	ポリエステル短繊維	JP310320	7.02E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	油剤	陰イオン界面活性剤	JP310332	1.00E-03	kg	
水圏排出物	基本フロー	出力	処理済水			3.91E+01	kg	
廃棄物	中間フロー	出力	ロス(固形廃棄物)	繊維くず	*	1.46E-01	kg	
製品	中間フロー	出力	紙管	紙くず	*	5.73E-01	kg	配分しない
製品	中間フロー	出力	紡績系(E／C)	ポリエステル・綿混紡糸	JP307004	1.00E+00	kg	芯用紙管 0.573kg(外数)